

## 肥料価格高騰対策について

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の皆様の肥料費を支援する内容になっています。

### 対象となる肥料

1. 令和5年春肥として令和4年11月から令和5年5月に注文した肥料
2. 肥料法で登録、届出された肥料が対象。 ※自給堆肥、育苗培土関係は対象外です。

※前回秋肥で申請した肥料と同時期に施用する肥料を春肥で重複して申請することはできません

### 支援要件

- ①農産物の販売実績があること
- ②化学肥料を2割削減する取組(環境こだわり農産物の承認、土壌診断、局所施肥などのメニューから選択する)を行うこと

### 申請受付期間

令和5年6月20日(火)まで

### 申請の際にご提出いただく書類

- ①化学肥料低減計画書(R5春肥分)
- ②注文書等(令和4年11月～令和5年5月に発注したことがわかるもの)
- ③領収書または請求書等

※肥料の銘柄、数量、購入費が記載されていること。

※JAで購入された肥料については、②③に代わる書類を準備しますので添付は不要です。

- ④肥料価格高騰対策事業(令和5年春肥分)申込書兼誓約・同意書
- ⑤化学肥料低減実施報告書(様式第9号)

※JA以外で購入された肥料も併せて申請される場合は、②注文書および③領収書・請求書の添付をお願いします。④の申込書兼誓約・同意書についてはJA申請窓口にて準備しています。

### 書類の掲載先

- ①化学肥料低減計画書の様式は滋賀県のホームページ  
(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/ryutsuu/327139.html>)  
にて印刷し作成してください。

※「滋賀県 肥料高騰」で検索してください。 ※印刷できない方はJA申請窓口にて準備しています。



### お問い合わせ先

事業内容に関するお問い合わせ先

滋賀県湖北農業農村振興事務所 農産普及課 TEL:0749-65-6613

申請手続きに関するお問い合わせ先

JA北びわこ 営農振興課 TEL:0749-78-2415、営農経済センター、お近くの営農経済係、各地域のTAC担当

# 稲作状況

昼夜の寒暖差と強風の影響で、植え痛みが発生し生育が遅れている可能性があります！

田植え後に低温・強風等の予報が出ている場合は深水管理により苗を守りましょう！



## ◆田植え後の水管理のポイント

- ①田植→活着期：苗が活着するまで（植付後3日程度）は、寒さや風からイネを守るため、必要に応じて**やや深水の湛水状態**。
- ②分けつ期：活着したら、自然減水により**水深3cm程度の浅水管理**。浅水管理を行うことにより、水温・地温を高く保つことになり、初期分けつを促します。
- ③中干し期：目標茎数確保（目標茎数の8割）で早めの中干しの実施。



## ◆還元障害に注意！

ほ場をこまめに観察し、還元障害(右写真)を発見したら自然減水により、ほ場を軽く干してください。(2、3日程度軽く干して、ガスを抜きをしましょう！)

## ◆藻の発生に注意しましょう

近年、移植後の天候により藻が発生し生育を妨げる事例が発生しています。

**藻が生え始めたら、速やかに浅水管理や水の入れ替えをして、藻が増えることを防ぎましょう。**



## ◆中干しの時期です

現在の生育状況ですが、「コシヒカリ」や「みずかがみ」の早生品種の生育は、4月下旬から5月上旬の低温や強風により、植え痛みのほ場が一部に見られますが、おおむね順調です。今後の管理は浅水管理を基本とし、還元障害が出ているところでは軽い田干しが必要です。

**茎数の増加に注意し、「中干し」が遅れないようにしましょう！**

中干し開始の茎数と時期の目安

【茎数】

【時期】

栽植密度 (株/坪)	1株あたり 茎数
70	14～15本
60	17～18本
50	20～21本

移植時期	中干しの 目安時期
5月上旬	6月10日頃
5月中旬	移植後1カ月頃
5月下旬	移植後1カ月頃



写真：中干しの程度(ひび割れと足跡)



# 除草剤情報(中後期除草剤)

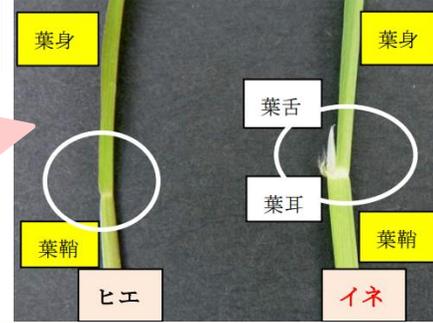
初中期除草剤でとくにぼした雑草は、早いうちに対策をとみましょう。

**注:フレミア米・スタンダード米を生産されている方につきましては、クリンチャー剤以外の中後期除草剤の使用は、生産基準から外れますのでご相談ください。**

## ノビエが残ったら... 水を入れてクリンチャー

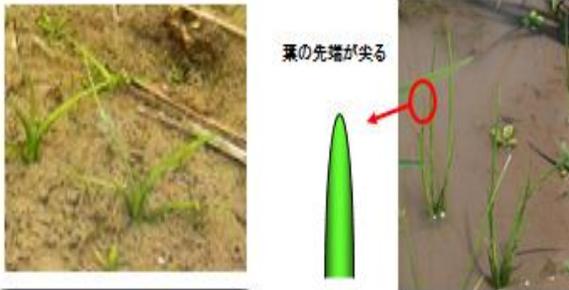


イネとヒエの見分け方



## ホタルイ・オモダカ等の広葉雑草が残ったら... 水を落としてバサグラン

ホタルイ



発生初期は上から見ると一列に見える

○ 葉を指でしごくとき 花茎のシコリがある

コナギ



上から見ると放射状に見える

クログワイ

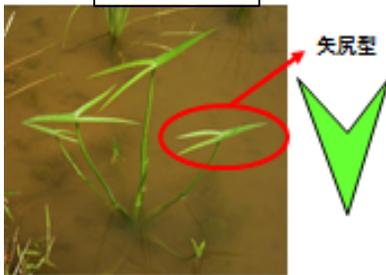


○ 葉を指でしごくとき ぶちぶち音がする

クサネム



オモダカ



区分	薬剤名	使用時期	1年生雑草			多年性雑草
			ノビエ	ノビエ葉期	広葉	
中後期剤	クリンチャー1キロ粒剤	移植後7日～収穫30日前	○	4. 0葉期	×	×
	バサグラン粒剤	移植後15日～55日 但し、収穫60日前まで	×	—	○	○
	クリンチャーバスME液剤	移植後15日～収穫50日前	○	5. 0葉期	○	○

クリンチャーの散布時は3～5cmの水深を保って下さい。散布後3～4日は湛水状態を保ち、7日間は落水やかけ流しはしないでください。

バサグランは湛水状態で散布すると効果が薄れるので、落水した状態で散布しましょう。

# オススメ除草剤紹介

## ☆レブラス 1キロ粒剤 ・ エアー粒剤(中期剤)

**4葉期までのノビエ、草丈が10cm程度になったホタルイ、草丈30cmまでのオモダカ・クログワイ**に対して効果のある有効成分アルテアを増量したことで、根や塊茎(イモ)までしっかり枯らしめます。

湛水散布でエアー剤はドローンによる散布も可能！！

また、散布後、完全に枯れなかった雑草に対しても、**種子の生成を抑えることで抑年以降の雑草発生を抑えます。**

レブラス1キロ粒剤:4,010円

レブラスエアー粒剤:12,570円/30a分(4,190円/10a)

使用時期:移植後14日後からノビエ4葉期、但し収穫60日前まで



## ☆セカンドショットS ジャンボMX(中期剤)

**移植後14日以降に使用できる中期用ジャンボ剤。**稲が大きくなってきても、薬剤が広がりやすく通常のジャンボ剤と同じように使用できるため、雑草に気づいた時にすぐ散布できます。

**3.5葉までのノビエや幅広い広葉雑草**に対して効果があります。また、**畦畔から侵入するイボクサやキシウウスズメノヒエ**に対して、進入抑制効果もあります。

セカンドショットジャンボMX:3,620円

使用時期:移植後14日後からノビエ4葉期、但し収穫60日前まで



キシウウスズメノヒエ



イボクサ



## 大麦情報

**収穫の準備をしつつ、今一度、圃場巡回を！**

**赤かび注意報発令中！！！！**

令和5年4月18日付で滋賀県病害虫防除所より送付された「令和5年度 病害虫発生予察注意報第1号」により**麦類の赤かび病注意報**が発表されました。

※赤かび病被害



ちょっと圃場を見て欲しい！と思われましたら各地域のTAC担当へご連絡下さい！

現在、JAに出荷契約がある方に**大麦の生産記録**を配布しています！**まだ提出されていない方は速やかに各地域の営農係又はTAC担当へご提出ください！**

## 粒状苦土石灰による収量向上に向けた土づくり

### 特徴

1. 酸性土壌を適正pHに矯正(中和)
2. カルシウムとマグネシウムを補給
3. 有機物の分解を促進し、微生物の働きを活性化



土壌が酸性に傾くと、  
生育障害や病害発生が助長され収量・品質に影響が及びます。

☆そこで

粒状苦土石灰の施用により、適正土壌pHに矯正しましょう。

大豆の適正土壌pHは6.0~6.5 目標値：6.5  
大麦の適正土壌pHは6.2~7.0 目標値：6.5

令和3年度 JA北びわこ土壌分析結果

予定作物	pH	
	平均	土壌点数
水稲	5.8	148
麦・大豆	5.5	153
園芸作物	5.7	28
果樹	7.0	55
総計	5.8	384

広域土壌分析センター滋賀の分析結果より

### 粒状苦土石灰散布の効果

- ・石灰の補給により、根を強く伸長し肥料の吸収を高めます。
- ・葉緑素の生成に必要な苦土を補給することで、光合成を促進します。
- ・有機物の分解を促進し、微生物の働きを活性化することで良質な土をつくります。



適正土壌pHに矯正することで収量向上に繋がります！！

### 粒状苦土石灰

苦土石灰は効果がゆっくり現れる  
緩効性です。  
施肥量：100kg/10aあたり

### 保証成分

アルカリ(%)	苦土(%)
55	15(可溶性苦土)

## 土壌分析

### 大麦収穫後圃場で土壌分析してみてもいいですか？

#### 対象者

すべての農家

#### 分析点数

1件あたり5点までとします。(5圃場)

#### 土壌分析基本項目

水 田:pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他:pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

5点まで無料！



土壌分析 随時募集中！！

各地域のTAC担当までお気軽にお申し付けください！！

# 農業経営管理支援事業(記帳代行)について

農家組合員の皆様の悩みの一つになっている「会計記帳」の解消に向けた取組としまして「**記帳代行サービス**」を現在行っております。

## ☆記帳代行サービスとは？

農家組合員の皆様に代わって、農業にかかる日々の会計記帳をJAグループが代行することで、厄介な経理事務負担が大幅に軽減されるサービスです。

## 記帳代行サービスで出来ること

- ①煩わしい農業にかかる日々の会計記帳をJAグループが代行します！
- ②比較分析・期間分析で経営の客観視が可能！

経営分析・経営診断で現状を確認する事で、その人に合った取組・事業の提案を受けることができます！

## 利用者は3カ月に1回程度面談するだけ！

日々の農業に関する取引について、JAと支援機関にて仕分けを行い、年に数回面談をしていただく事で右記見本のような決算書の作成ができます！

ご利用者の皆さまからは、「申告時の手続きが楽になった」と好評です！

**令和4年度新規利用者募集しています！**

詳しくは各TAC担当・営農指導員までお気軽にご連絡下さい。

# 自動車共済【季節農業用自動車保障特約】について

**季節農業用自動車の事故に対する保障はされていますか？**

**農機具の使用前に今一度保険の見直しを！**



田植機

(稲の苗の植付に使用)



刈取脱穀作業車

(主に稲作に使用)

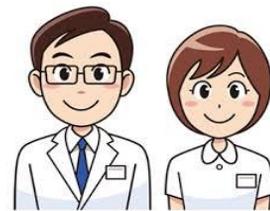
台数関係なく一括保障  
特約共済掛金(一時払)  
**3,880円**

JAの自動車共済にご加入されている車に対し、特約を付けることで季節農業用自動車(田植機、コンバイン、ブームスプレーヤーなど)の保障を受けることができます！  
※トラクターは特約の対象外です。  
詳しくは各TAC担当へお問い合わせください！



JA健康寿命  
100歳プロジェクト！

# JA健診のご案内



JAでは、「組合員の健康と暮らしを支える活動」として巡回健診を行っています。お近くのJAにお越しいただくだけで、病院と同様の人間ドックが受診できます！この機会にぜひご利用ください！

健診  
日程

令和5年11月17日(金)・11月20日(月)・11月21日(火)(3日間)  
締切日 令和5年10月6日(月)

開催  
場所

JA北びわこ 本店別館(3日間)

申込書は5月中旬に発送された令和5年産米穀の出荷契約書確定通知に同封され、JA出荷農家様のもとへ郵送されます。

また、JA各支店・営農経済センター窓口にて用意してあります！

また、JA北びわこホームページからもダウンロードできます！

[https://www.jakitabiwako.jp/news\\_topics/topics-2837/](https://www.jakitabiwako.jp/news_topics/topics-2837/)

お問合せ・お申込みは

長浜市湖北町速水2721番地

JA北びわこ 本店 暮らしの活動課

☎ 78-8777 FAX 78-2522



お得な情報！

## 長浜市の助成をご存知ですか？

★ 国保 40歳～75歳未満 人間ドック助成(年度中1回まで)

\* 年齢基準は健診当日の年齢です。

長浜市の国民健康保険被保険者の方は、健診料金の一部が助成されます。国保税(料)を完納されている40歳以上75歳未満の方(健診受診日当日の年齢)は、必ず受診前に市窓口に申請してください。手続きについては長浜市 保険医療課(65-6512)にお問い合わせください。

**助成内容** : レディースドック、メンズドック、JAドック、オプション健診費用の2分の1(上限2万)が補助されます。

※定員(750人)に達し次第受付が終了しますのでお早めにお申し込みください！

注意！ オプション健診のみでの受診は、対象となりません。

# 農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

## \* 農作業中の熱中症 \*

- 毎年、約**30名**の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約**85%**が**7~8月**に発生している一方で3~6月にも発生



## \* 予防のポイント \*

### 暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



### こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



### 単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



### 熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

